

第三回 社会教育協会主催『講演会』

石川県社会教育協会幹事 森澤 哲雄

一 開催に向けて

石川県社会教育協会主催の講演会も今年で三回目となりました。一回目は、小松市で小松市社会教育協会総会と併せて小松市芦城センターで開催し、昨年は七尾市で七尾社会教育協会の五十周年記念との同時開催として実施しました。三回目の今年には能登地区の社会教育協会の周知と活性化を目指して輪島市で開催しました。講演会の日程は会場の輪島市文化会館の使用状況や県や輪島市開催の他行事を見ながら決定し、講演会の講師の選定については、生涯学習課の小山内氏の助言を受けながら進めました。なお、この事業については、県教育委員会の支援を受けて実施しています。今年度開催する輪島地区には、生涯学習センター能登分室があり、協力を得たほか、開催にあたっては、地元市等の協力がどうしても必要であることから、事前に当協会の新村会長以下事務局で輪島市へ協力依頼に行きました。当日は、吉岡教育長、小橋教育委員長、生涯学習課長以下職員の方々の出席を得て講演会開催の趣旨を説明したところ、輪島市教育委員会と輪島市公民館連合会の共催事業として実施するとの

協力を得ることができました。

さらに、事前にチラシをもらえば輪島市広報に掲載できるとのことであり、是非にとお願いしてきました。また、当日は県立輪島高校吹奏楽部の演奏会があるのでプレ演奏会として講演会の前に演奏をお願いしたらどうかという案もあったので、その足で輪島高校へも依頼に行き、こちらも承諾を得ることができました。これらの結果、社会教育協会講演事業として次のように決定しました。

○日時

五月十七日(土) 十三時～十五時

○場所

輪島市文化会館

○輪島高校吹奏楽部演奏

十三時～十三時三十分

○講演会

講師 三瀬 顕 弁護士

十三時三十分～十五時

○共催

輪島市教育委員会

輪島市公民館連合会

また、当日の会場には社会教育協会の紹介のため、機関誌「せつてん」を自由に取っていただけるとように受付に配置しました。

【講演会チラシ】



多くの市民が参加した講演会



輪島高校吹奏楽部の迫力ある演奏

二 演奏会及び講演会

当日は、多くの参加者を得ての開催となりました。最初に県立輪島高校吹奏楽部の演奏があり、大変迫力ある演奏で会場も大いに盛り上がりました。続いての三瀬顕弁護士による「身近な生活笑百

科」豊かな人生のために」の演題での講演では、時にはユーモアあふれる話や、また、一方で現在の社会問題等を取り上げ、集まった人達の意見にも真剣に耳を傾けながら、身振り手振りで見聞かしての考えを話されていました。参加された方々もそれぞれ意見を主張するなど少し白熱した場面もありましたが、皆さん時間を忘れ大変有意義な一時を過ごすことができたのではないのでしょうか。

三 最後に

今年度の講演会事業も無事終了しました。当講演会に共催をいただきました輪島市教育委員会及び輪島市公民館連合会に改めて感謝申し上げます。また、会場準備や後片付けにも輪島市職員の方々並びに生涯学習センター能登分室の皆様のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。社会教育協会では、本県の社会教育及び生涯学習の振興に寄与するために各事業や講演会を実施しております。今後このような活動を通して少しでも地域の皆様に社会教育や生涯学習に対して関心を持っていただき、ひいては地域の活性化にもつながればと考えています。

また、当該事業につきましては、県教育委員会の支援のもと、是非、次年度以降も継続していきたいと考えております。